

女伏

白秋全集
31

歌謡集
3

白秋全集 31 第一〇回配本(第Ⅱ期二五、三七卷・別巻一)

一九八七年一〇月五日 発行

定価五〇〇〇円

著 者 北 原 白 秋

発 行 者 緑 川 亨

発 行 所 鐵 岩 波 書 店

〒101 東京都千代田区一ツ橋二丁目五番五
電話 三三六二四二二
振替 東京六二六四〇

落丁本・乱丁本はお取替いたします

『躍進日本の歌』

歌謡拾遺

目次

『躍進日本の歌』

序・・・・・・・・・・・・・・・・・・五

皇軍の歌・・・・・・・・・・・・九

大陸軍の歌・・・・・・・・・・二〇

参謀総長宮を讃へ奉る歌・・・・三

軍令部総長宮を讃へ奉る歌・・・・五

陸軍被服廠の歌・・・・・・・・・・六

陸軍技術本部の歌〔北原白秋補訂〕・・・・三

麻布歩兵第三聯隊々歌・・・・三

歩三の春 麻布歩兵三聯隊民謡・・・・三

日本武人の歌・・・・・・・・・・七

入營の歌・・・・・・・・・・・・六

日本鋤夫の歌	三
鋤山音頭 日本鋤山協会募集〔北原白秋補訂〕	四
邦人一如の歌 「邦人」会歌	五
国民会館の歌	六
晴れよ日本	七
空は晴れて 福井県体育運動歌	八
水戸市歌	九
下関市歌 募集当選歌〔北原白秋補訂〕	一〇
起て起て青年 解消聯盟会歌	一一
解消節	一二
母の会会歌	一三
福島市歌	一四
柳河商工会行進歌	一五
柳河婦人会々歌	一六
子女団々歌 愛国婦人会募集当選歌〔北原白秋補訂〕	一七
家庭組合婦人会々歌	一八
興隆日本の歌	一九

日本国民の歌	．．．．．	二二
女性日本の歌	．．．．．	二四
熱弁日本の歌	力強き歌曲として	二六
丈夫の歌	．．．．．	二八
満洲興国の歌	．．．．．	三〇
満洲の春	．．．．．	三三
国難突破 日本国民歌	東日大毎募集当選歌〔北原白秋補訂〕	三四
脱退ぶし	．．．．．	三六
非常時音頭	．．．．．	三八
銃後の護り	合唱歌として	三九
防空日本の歌	．．．．．	三九
皇太子御生誕を壽ぎ奉る歌	．．．．．	三六
皇太子さまお生れなつた	．．．．．	三九
大皇子	．．．．．	四〇
満洲頌歌	．．．．．	四三
満洲国皇帝奉迎歌	．．．．．	四四
満洲国皇帝奉迎歌	読売新聞募集当選歌〔北原白秋補訂〕	四六
満洲事変五年記念祝歌	．．．．．	四八

拓けよ満洲	一五〇
関東軍をねぎらふ歌	一五三
大亜細亜聯盟の歌	一五四
生きよや現代	一五八
帝都消防歌 東京府消防協会募集当選作〔北原白秋補訂〕	一六〇
台湾青年の歌	一六三
台湾少年行進歌	一六五
林投節	一六六
輝け朝鮮	一七三
東京府青年団歌 東京府学務課社会教化部募集当選歌〔北原白秋補訂〕	一七四
東北振興歌 報知新聞社募集当選歌〔北原白秋補訂〕	一七六
オリムピック応援歌 東京日日新聞社募集当選歌〔北原白秋補訂〕	一七八
日本よい国	一八〇
霊峰富士 国立公園民謡	一八三
驚異の阿蘇 国立公園民謡	一八六
日の出踊	一八九
日の出の国	一九二
統円歌	一九三

源氏行進曲	一九
ブリヂストン・タイヤ行進曲	一九七
玉屋店歌	一九九
岡谷工場歌	二〇一
広島電気会社社歌 広島電気株式会社募集当選歌(北原白秋補訂)	二〇四
三菱長崎造船所所歌	二〇六
伊藤万精神	二〇八
伊藤万応援歌	二一〇
前進座座歌	二二三
川野薬館の歌	二二三
青年太陽の歌	二二五
愛国の歌	二二八
祝へ国運	二三〇
千九百三十五年を迎ふ	二三三
校歌	二三五
東京帝国大学運動会歌	二三六
ライトブリュエーの歌 帝国大学運動会民謡	二三八

関西学院校歌	二二九
同志社大学校歌	二三三
東京商科大学予科会歌	二三五
東京高等商船学校校歌	二三九
岐阜薬学専門学校校歌	二四一
東京高等獣医学学校校歌	二四四
大阪齒科医学専門学校校歌	二四八
横浜商業学校端艇部部歌	二五八
栗田農学校校風振興歌	二五三
笠間農学校校歌	二五五
北青職業学校校歌	二五七
県立湘南中学校校歌	二五九
県立身延中学校校歌	二六一
豊山中学校校歌	二六三
豊中学校校歌	二六五
明星学園行進歌	二六七
曉星中学校校歌	二六九
伝習館校歌	二七〇

成城高等女学校校歌	三三
中野高等女学校校歌	三四
東洋英和女学校校歌	三五
清津女学校校歌	三六
柳河盲学校校歌	三〇
成城学園小学部運動歌	三八
和光学園校歌	三九
川崎尋常小学校校歌	四〇
堂嶋小学校校歌	四一
尾去沢小学校校歌	四二
尾島小学校校歌	四三
永安小学校校歌	四四
大連朝日小学校校歌	四五
植柳小学校校歌	四六
矢留尋常高等小学校校歌	四七
矢留尋常高等小学校応援歌	四八
柳河小学校校歌	四九
城内小学校校歌	五〇

業平小学校校歌	108
学園の秋 玉川学園合唱歌	109
生活讃歌	111
海から	113
少女よ、常に若く	114
夏の少女	115
風に寄せて	117
生物愛護の歌 日本仏教音楽協会の為に	119
朝は子供に 学童齲齒防止会の為に	121
健康の歌	123
花祭をどり 室内舞踊用	124
阿礼さま小唄	125
大法輪の歌 踊りの歌詞として	129
花祭をどり 野外行進曲唱歌	131
盆踊唄 日本仏教音楽協会盆踊唄	133
弘法大師讃仰歌	135

朗誦日本の歌	三九
--------	----

自主創造の賦	四〇
--------	----

朗誦文第一(三四)	朗誦文第三(四二)
-----------	-----------

朗誦文第二(四〇)

白日の朗誦	四二
-------	----

歌謡拾遺

アルス刊『白秋全集』より	四九
--------------	----

『白秋全集』第七巻より	五〇
-------------	----

田歌	五〇
----	----

青麦芽麦 麦踏み唄	五一
-----------	----

関のひがし 麦踏み唄	五四
------------	----

うら畠	五五
-----	----

日かず	五六
-----	----

台場沖	五七
-----	----

船頭さん	三六
永代	三九
とぼんとぼん	三九
民謡体愁夜曲	
海岸	四一
魚がし	四二
ほういほうい	四三
印旛おとし	四四
大霜	四五
禁酒の太郎治	四六
夜網	四七
宵	四八
平右衛門	四八
胡桃つぶして	五〇
冬枯	五〇
檜の木に鳴く 木挽の唄	五一
瀬の石	五一
寒まゐり 武州御嶽	五二
春を待つ	五五

たんたん	．．．．．	三七六
鷺は嶺に住む 馬子唄	．．．．．	三七七
田螺とり	．．．．．	三七八
春さき	．．．．．	三七九
独活ほり	．．．．．	三八一
山の春雨	．．．．．	三八三
月夜風	．．．．．	三八五
榛の花	．．．．．	三八七
別所の春	．．．．．	三八四
測量竿	．．．．．	三八六
檜の新芽 馬子唄	．．．．．	三八七
えささのさ 郵便脚夫の唄	．．．．．	三八八
鮭踊	．．．．．	三八九
多蘭泊 タランボ	．．．．．	三九〇
熊踊	．．．．．	三九〇
附子の花	．．．．．	三九一
梭になりたや	．．．．．	三九二
わかれ	．．．．．	三九三

椋鳥	三九四
メノコ	三九四
ぼつこ	三九五
切り通し 札幌郊外風景	三九六

『白秋全集』第八卷より

花園の恋	三九八
帽子ビン	三九九
花火	四〇〇
新曲 千社札	四〇一
雀踊 新曲	四〇八
奴雀 新曲	四一二
唐子をどり	四一四
甘桑三上戸 清元	四一六
上野の国は「紀伊の国は」替唄	四一八
雪の上野	四一九
社頭雪	四二三
朧夜の曲	四二三